

(様式例)

令和7年度 数学科 授業改善推進プラン

大田区立糀谷中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・授業規律をしっかりとさせることで、落ち着いて授業に取り組めた。
- ・基本的な内容を繰り返すことで、基礎学力がついてきた。

(2) 課題

- ・家庭学習の量が足りていないので、家庭学習を促すことと、副教材の選定に力を入れる。
- ・授業に取り組む姿勢で、個人差があるので、ノートを取ることを徹底させることや、説明・解説の工夫などをしていくことが必要である。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率(経年比較)

	令和7年度結果	令和6年度結果	令和5年度結果
第1学年	4つの領域全てにおいて目標値を下回っている。		
第2学年	4つの領域全てにおいて目標値を下回っている。	3つの観点全てにおいて目標値を若干下回っている。(第1学年時)	
第3学年	4つの領域全てにおいて目標値を下回っている。	3つの観点全てにおいて目標値を下回っている。(第2学年時)	3つの観点全てにおいて目標値を下回っている。(第1学年時)

(2) 分析(観点別)

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小数や分数の計算や平面図形を苦手とする生徒が多い。	グラフの読み取りやデータを活用する問題が苦手な傾向にあった。	生徒が見通しを持って授業に取り組むことができる授業づくりをしていく。

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
文字式やヒストグラムの読み取りについては目標値を上回った。	1次方程式の文章題や空間図形の問題が苦手な傾向にあった。	小テスト等を利用して自ら問題集等の課題に取り組めるようにしていく。

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
確率に関して目標を上回る項目があった。	証明の問題を苦手としている生徒が特に多い。	問題集等の課題に目的をもって取り組めるようにする。

3 授業改善のポイント（観点別）

（1）第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小テストの実施と課題を繰り返し行い、基本的な計算力を身に付けさせる。	身に付けた知識・技能を活用する活動を繰り返さず。自分の言葉で説明できるような活動を取り入れる。	単元が終わるときに、振り返りの意味を込めて、レポート作成を行う。

（2）第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小テストの実施と課題を繰り返し行い、基本的な計算力を身に付けさせる。	身に付けた知識・技能を活用する活動を繰り返さず。自分の言葉で説明できるような活動を取り入れる。	各単元で振り返りシートを記入させたり、問題集とリンクした小テストを使用して課題に取り組ませたりする。

（3）第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小テストの実施と課題を繰り返し行い、基本的な計算力を身に付けさせる。	身に付けた知識・技能を活用する活動を繰り返さず。自分の言葉で説明できるような活動を取り入れる。	各単元で振り返りシートを記入させたり、問題集とリンクした小テストを使用して課題に取り組ませたりする。